

4 資源や産業の特色(2), 地域の結びつきの特色

1 世界の中の日本の産業

●世界と日本の産業…第1次産業(農業, 林業, 漁業など), 第2次産業(鉱業, 工業, 建設業など), 第3次産業(商業, 金融, サービス業など)という。
●日本の産業の変化…昔は稲作中心の農業国→1960年代から急速に工業化, 世界有数の工業国になる→現在は就業者の2/3が第3次産業に従事する。日本だけでなく, 多くの先進国が第3次産業が中心になっている。

2 日本の農業とその変化

●日本の農業地域…全国的に稲作が盛れる◆中でも北陸や東北で米の生産量が多い◆山梨, 長野県などの内陸の盆地では, 扇状地の地形を利用して果樹栽培(ぶどうなど)がさかん◆冷涼な東北や中央高地でりんご広く栽培される, 九州から東海の温暖な地方ではみかんが広く栽培される◆近郊農業…大都市周辺で野菜をつくり, 新鮮なうちに都市へ出荷する◆促成栽培…冬が暖かい九州や四国でビニルハウスなどを使って野菜をつくらせて, その野菜の通常の出荷時期より早い時期に出荷する◆抑制栽培…夏にすずしい高原地域などで成長を遅らせて野菜などをつくり, その野菜の通常の出荷時期より遅れた時期に出荷する◆促成, 抑制栽培とも, 通常の出荷時期とは, ずらした時期に出荷することで高い利益をえることができる◆促成, 抑制栽培ともビニルハウスなどの施設を使うから, 施設園芸農業とも呼ぶ◆畜産…北海道, 九州地方でさかん。
●日本の農業の特色…肥料や機械を効果的に使い面積あたりの収穫量は多い国→平野が小さくて, 海外の大規模な農業にくらべると収穫量が少なく生産費が高い→安い農作物が大量に輸入される→食料自給率がとても低い国。
◆日本の農業では収入を十分に稼ぐことが難しいため, 農業人口が減少→後継者不足高齢化の問題→現在は高い収入が期待できる品質のよい農作物や花の生産などの取り組みがされる。

3 日本の林業・漁業

●林業の特色…かつて盛ん→安い輸入材の増加→従事者減少→高齢化。
●漁業の特色…大陸棚, 暖流と寒流がぶつかる好漁場。かつては遠洋漁業が盛ん→排他的経済水域の設定で漁獲が減少→漁獲量は最盛期の半分→水産物の輸入が増加◆とる漁業から育てる漁業へ→養殖(いけすで魚, 貝を育て販売する)栽培漁業(人工的に育てた稚魚や稚貝を放流して大きくしてとる漁業)

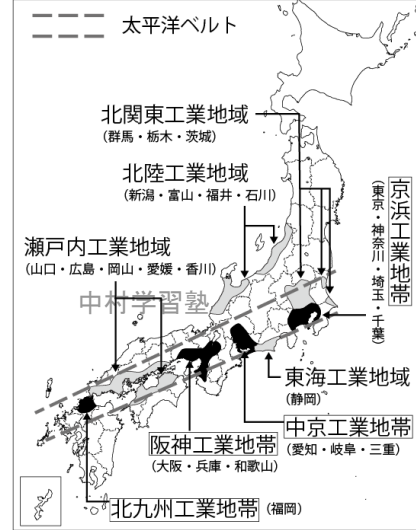
4 日本の工業とその変化

●日本の工業地域…早くから京浜・中京・阪神・北九州工業地帯が発達→第二次世界大戦後, 原油や鉄鉱石などの輸入資源を利用した石油化学工業, 金属工業が臨海部に立地→太平洋ベルト→自動車産業や電気機械工業は交通の便のよい内陸で発展→高速道路沿い, 空港の近くで工業団地。
●変化する日本の工業…軽工業(繊維, 食品など)から重化学工業(金属, 自動車, 電気機械など)へ発達。原料を輸入して製品を輸出する加工貿易が中心から, 1980年代以降, 輸出先だった北アメリカ, ヨーロッパ, 賃金の安いアジアの国々に工場を移転して現地生産→日本国内での産業の空洞化→海外からの輸入が増える→国内ではより高い技術が求められる先端技術の製品の生産を拡大する努力が行われている。

5 日本の商業・サービス業

●日本の商業の変化…ものを売る仕事を商業という。3次産業の中で大きな割合を占める。近年コンビニ, 通信販売が伸びている。●拡大するサービス業…サービス業とは, 飲食・宿泊業・情報通信・教

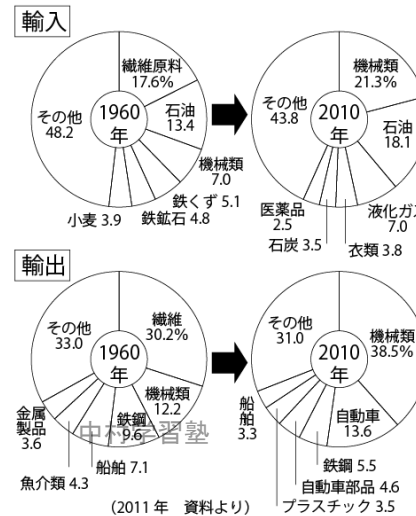
▼日本の工業地帯・工業地域



▼日本の交通



▼日本の貿易品目の変化



育・医療・福祉・観光業など。情報分野の産業は企業や技術者が集まる東京など都市に集中。医療機関はくらしに関係するから全国に分布。

6 世界の交通・通信網と日本 ●交通による結びつき…原油, 石炭, 鉄鉱石や大型の機械, 自動車などの重いものは安く大量に輸送できるタンカーやコンテナ船などで海上輸送◆半導体(IC)などのコンピュータの部品, 新鮮さが必要な魚介類・生花など軽くて高価なものは航空機で航空輸送→成田国際空港は日本有数の貿易港となっている

●通信による結びつき…通信衛星や海底ケーブルによって, 国際電話やインターネットが普及→世界各地と瞬時に情報交換, 商品の取り引きが可能◆インターネットの普及で, 通信販売, 乗り物の予約, 電子メールのやり取りなど。

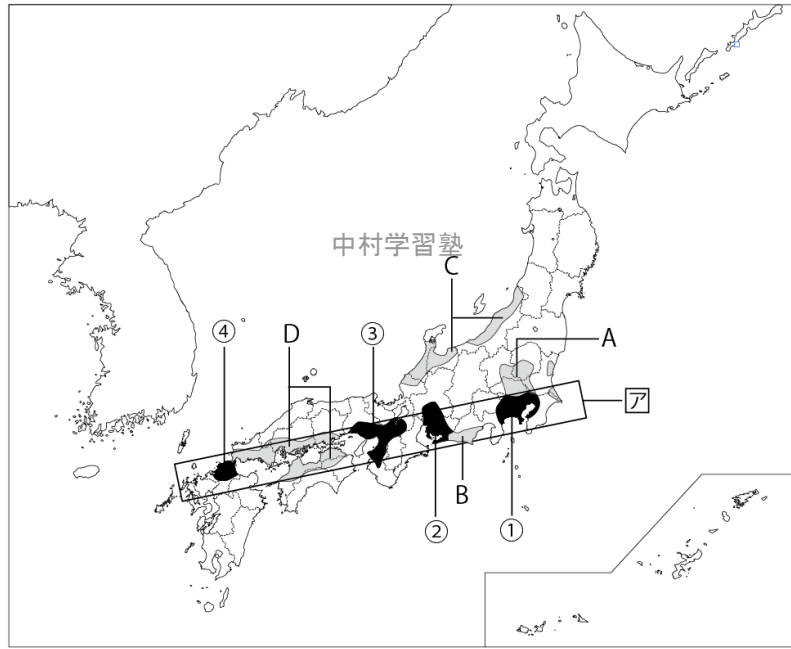
7 日本の交通・通信網 ●交通と生活の変化…新幹線, 高速道路の開通→移動の高速化→移動時間が短くなる◆高速道路の建設→貨物輸送や旅客輸送で鉄道輸送から自動車輸送の割合が高くなる◆一方, 過疎地では, 鉄道, バス路線の廃止●通信…パソコンや携帯電話などの情報通信機器の普及同時にインターネットの普及→通信販売, 医療の遠隔診断など生活の向上。

◆ 一問一答 ◆

- 次の業種は第何次産業か, 書きなさい。 []
- 金融業(銀行), 商業(お店), 運輸(宅配), サービス業(飲食店, 情報通信)など。 []
- 鉱産資源から金属製造業, 機械電気製品の製造業など。 []
- 農業, 漁業, 林業など。 []
- 日本全国で行われている農業は何ですか。 []
- 内陸の盆地では, 夏は高温で乾燥し, 土地は水はけのよい扇状地を利用してどのような農業がさかんか。 []
- 大都市周辺で, 野菜, 果物, 生花などを生産して新鮮なうちに都市にとどける農業を何というか。 []
- 野菜などを他の地域より早い時期に出荷するために, ビニルハウスなどを利用して成長を早める栽培方法を何というか。 中村学習塾 []
- 逆に野菜などを他の地域よりおそい時期に出荷するために, 夏にすずしい高原地域で成長をおくらせる栽培方法を何というか。 []
- またこのような栽培方法では, ビニルハウスなどの施設を使うことから, 別名何というか。 []
- 牛や豚などの家畜を飼って育てる産業を何というか。 []
- その国の国民が消費する食料のうち, 国内で生産される割合を何というか。 []
- 海岸線から200海里(約370km)までの水域で, そことれる水産資源や鉱産資源がその国のものであるという水域を何というか。 []
- 魚や貝をいけすなどで人工的に育て販売する漁業を何というか。 []
- 人工的に卵からかえした稚魚や稚貝を海に放流して, 大きくなってからとる漁業を何というか。 []
- 関東地方から瀬戸内地方から九州地方北部にかけてのびる帯状の工業地域を何というか。 []
- 高速道路や空港の近くなどの交通の便のよい内陸に広がった工業は何か。2つ選び書きなさい。 []
- 原料を輸入し, その原料からつくられた製品を輸出する利益をえる貿易を何というか。 []
- 繊維や食品などの比較的軽いものを生産する工業を何というか。 []
- 金属や自動車, 石油化学製品などの重いものを生産する工業を何というか。 []
- 海外の賃金の安い国に工場を移転して, 国内の工場が少なくなっていくことを何というか。 []
- 第3次産業の中でもっとも大きな割合をしめる, ものを売る仕事全部をまとめて何というか。 []
- 第3次産業の中で, 飲食, 宿泊業, 情報通信, 教育や医療などをまとめて何というか。 []
- 原油や鉄鉱石, 自動車などの重いものを船舶を使って, 運ぶことを何というか。 []
- ICなどの電子機器, 貴金属, 新鮮な魚介類, 生花など航空機でものを運ぶことは何か。 []

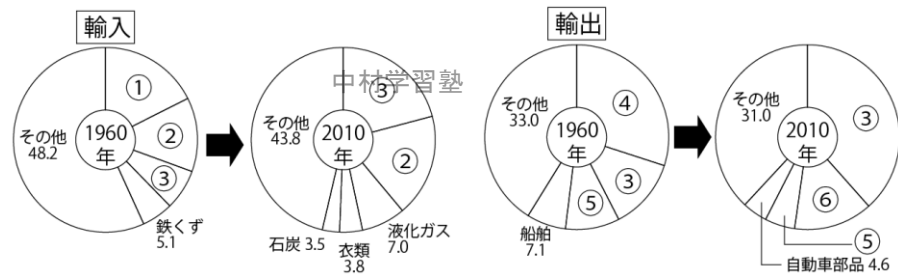
◆ 基本問題 ◆

1 日本の工業 下の①～④までの工業地帯名, A～Eまでの工業地域名, アの地域の名称をそれぞれ書きなさい。



- ① []
- ② []
- ③ []
- ④ []
- 中村学習塾
- A []
- B []
- C []
- D []
- E []
- ア []

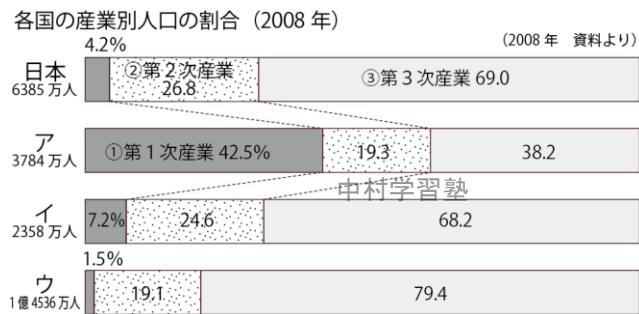
2 日本の工業とその変化 ①～⑥にあてはまる輸出入品目を右の語群から選び書きなさい。



- 中村学習塾 語群
- 石油 自動車 鉄鋼
 - 繊維原料 繊維製品
 - 機械類

- ① []
- ② []
- ③ []
- ④ []
- ⑤ []
- ⑥ []

3 世界の産業 次のグラフはおもな国の産業別人口の割合である。ア～ウにあてはまる国を語群 A から選び書きなさい。また①～③の産業にあてはまる業種をそれぞれ語群 B からすべて選び書きなさい。あまる語句はありません。



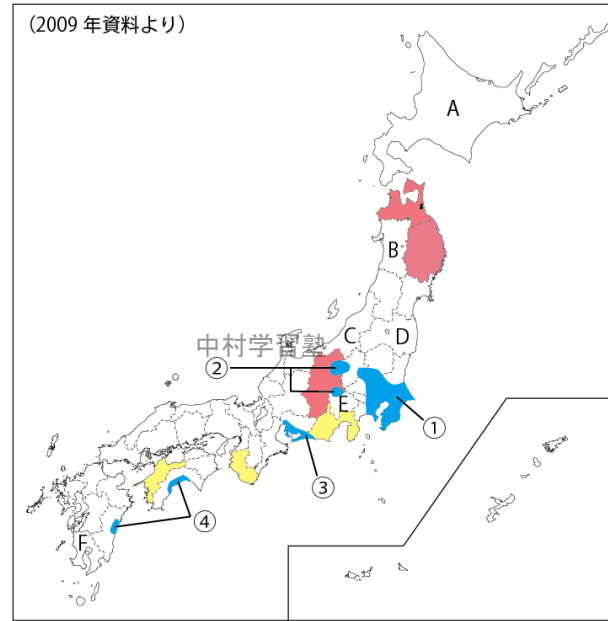
- ア []
- イ []
- ウ []

語群 A タイ アメリカ合衆国 韓国

- ① []
- ② []
- ③ []

語群 B 建設業 商業 林業 サービス業 金融業 農業 工業 鉱業 漁業

4 日本の農業 次の問いに答えなさい。

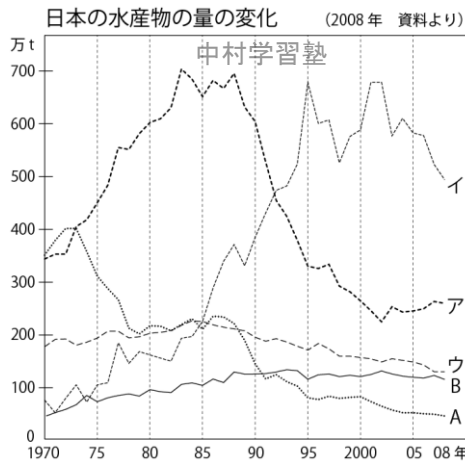


- 赤色と黄色の県で、それぞれ共通に栽培がさかんな果物を次から1つ選び書きなさい。(みかん,ぶどう,りんご,もも) 赤色の県 [] 黄色の県 []
- ①の地域では大都市向けの野菜などを生産している。このような農業を何というか。 []
- ④の地域では暖かい気候を利用して野菜の成長を早めて出荷している。このような栽培方法を何というか。 []
- ②の地域では気候を利用して野菜の成長を遅らせて出荷している。このような栽培方法を何というか。 []
- ③の地域ではビニルハウスなどの施設を利用して野菜や花などが大規模に生産されている。このような施設を使って栽培方法を総称して何というか。 []

● 次の説明にあてはまる都道府県を指定の数だけ A～F から選び、都道府県名を書きなさい。重なってもよい。

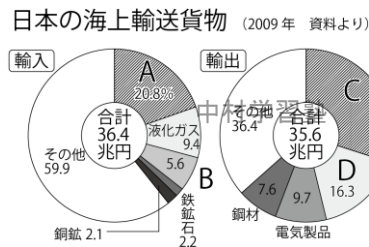
- ・ 米の生産が多い。4つ [/ / /]
- ・ 大規模な畜産が行われている。2つ [/]
- ・ 扇状地でぶどうやももの生産がさかん。2つ [/]

5 日本の漁業 次の問いに答えなさい。



- Aは日本から遠くはれた海域で行う漁業である。何という漁業か書きなさい。また1970年代に急激に減少した理由を書きなさい。 [/]
- 水産物の輸入量を示しているのはア～ウのうちどれか。 []
- Bはいけすなどで魚介類を人工的に育てる漁業である。これを何というか、書きなさい。 []
- 育てる漁業には稚魚や稚貝を放流して大きくしてからとる漁業がある。これを何というか、書きなさい。 []
- 三陸海岸の沖合は好漁場になっている。次の文の()にあてはまる語を語群から選び書きなさい。語群(暖流 大陸棚 寒流 潮境) 日本周辺は()が広がり、三陸海岸沖は、()と()がぶつかる()となっているから。

6 世界の交通と日本 次の問いに答えなさい。



- 図のA～Dにあてはまるものを次の語群から選び書きなさい。 [語群 石炭 自動車 機械類 原油] A [] B [] C [] D []
- 日本で最も貿易額が多い貿易港を書きなさい。また、ここで多く輸出されているものを次の語群から1つ選び書きなさい。 [語群 繊維製品 自動車 半導体(IC など) 鉄鋼] [/]

◆ 練習問題 ◆

1 世界の中の日本の産業 次の問いに答えなさい。

日本は昔は(①)を中心とした農業国だったが、1960 年代から急速に(②)が進み、まず繊維工業などの(③)から発展し、やがては金属、(④)、電気機械、原油を原料とする(⑤)などの(⑥)が発展し世界有数の工業国となった。産業の第何次産業の分類は、農林水産業は(⑦)、鉱工業、建設業は(⑧)、商業、金融、運輸、サービス業は(⑨)である。現在の日本は、⑨の割合が高く、就業者の約(⑩)がこの産業で働く。他の多くの先進国でも⑨の割合が高いのは同じである。日本の農業は、肥料を効果的に使い(⑪)が進んでいることから、日本は世界でも面積あたりの収穫量は⑫[低い・高い]。しかし土地が狭く規模が小さいから、大量に安くつくることが出来ないため農作物の生産費が⑬[安い、高]中村学習塾のため、多くの農産物を海外からの輸入たより(⑭)中村学習塾も低い国となっている。(a)日本の農業人口は減ってきており高齢化と後継者不足が問題である。

語群：自動車 工業化 稲作 食糧自給率 機械化 重化学工業 軽工業 石油化学製品 2/3

●文章中の①～⑬に、あてはまる語を上語群から選び書きなさい。ただし色のついた⑦～⑨は、選ばず書きなさい。また、[]はあてはまる語を選び書きなさい。

- ①[] ②[] ③[] ④[] ⑤[]
 ⑥[] ⑦[] ⑧[] ⑨[] ⑩[]
 ⑪[] ⑫[] ⑬[] ⑭[]

●⑭が低くなることで、どのような問題が心配されるか。1つ書きなさい。

[]

●(a)の問題を解決するために、どのような取り組みがされているか。1つ書きなさい。

[]

2 日本の農業とその変化 次の問いに答えなさい。

(a)内陸の盆地では夏は高温になり乾燥すること地形が扇状地が多いことから(①)が盛んである。日本全体で見ると果物は、冷涼な東北地方や中央高地では(②)が、温暖な九州地方から東海にかけての地域では(③)が栽培される。(b)大都市周辺では野菜をつくる農業の(④)、(c)九州や四国地方では、冬の暖かい気候を利用し、野菜の成長を早めて出荷する(⑤)が行われている。逆に、高原地域では夏に涼しい気候を利用して野菜の成長を遅らせて出荷する(⑥)が行われる。

●文章中の①～⑥に、あてはまる語を下語群から選び書きなさい。ただし色のついた⑤～⑥は、選ばず書きなさい。

- ①[] ②[] ③[] ④[] ⑤[]
 ⑥[] [語群 りんご 果樹栽培 みかん]

●下線部(a)について、このような栽培が盛んな県を2つ書きなさい。またこの地域で栽培される果物を2つ書きなさい。

県名[] / [] 果物名[] / []

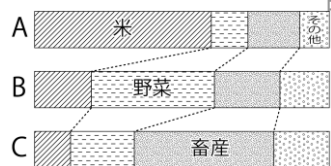
●下線部(b)について、このような農業が有利な理由を書きなさい。

[]

●下線部(c)について、このような栽培が有利な点を書きなさい。

[]

地域別農業生産額の内訳(2008年)



●左のグラフのA～Cの地域を次から選び書きなさい。

- A [] B [] C []

●日本の農業が現在かかえている問題を1つ書きなさい。

[]

3 日本の林業・漁業 次の問いに答えなさい。

日本は林業が盛んだったが、外国産の木材が国内のものに比べて(①)なり、(②)の木材が多く使われるようになった。仕事内容もきびしいことから、国内の林業の従事者は減り、(③)が進んでいる。しかし森林の役割は重要で、大雨のとき(④)を防ぎ、また地球温暖化の原因とされる(⑤)を吸収する。さらに川を通して海に運ばれる(⑥)をつくり出し、魚の成育をたすけることから、森林のもつ役割が見直される。日本の漁業は以前は遠洋漁業が盛んであったが、(⑦)がもうけられたことからおとろえた。(a)現在ではとる漁業から育てる漁業にも力がそそがれている。

[語群 高齢化 洪水 養分 安く 排他的経済水域 二酸化炭素 輸入]

●文章中の①～⑥に、あてはまる語を上語群から選び書きなさい。

- ①[] ②[] ③[] ④[] ⑤[]
 ⑥[] 中村学習塾 [] 中村学習塾

●下線部(a)について、2つ書きなさい。また内容を書きなさい。

[/]

[/]

4 日本の工業とその変化 次の問いに答えなさい。

日本では早くから4つの(①)、(②)、(③)、(④)などの工業地帯が発達していた。第二次世界大戦後はその周辺地域に工業地域が拡大し、(⑤)、(⑥)などを輸入資源を利用する(⑦)、(⑧)の大工場が(a)臨海部に立地した。その結果、関東から北九州にかけて帯状に工業地域が形成された。この地域を(⑨)という。その後、(⑩)、(⑪)が発達すると、(b)交通の便のよい内陸にも工業地域が広がった。また(c)大都市周辺のは、新しい技術を開発する(⑫)が立地している。日本の工業は繊維工業などの(⑬)から始まり、その後金属、自動車、電気機械、石油化学などの(⑭)へ発展した。最近までは、日本の工業は(d)加工貿易と呼ばれる方式でしたが、1980年代以降は(e)海外に進出した工場で行うようになった。このため1部の工業では、国内の工場が減り、生産が衰退する現象が起きている。これを(⑮)と呼ぶ。このため国内では、(⑯)を応用した新しい製品の生産を拡大する努力をしている。 [石油化学工業 京浜 原油 中京 電気機械工業 阪神 先端技術 金属工業 鉄鉱石 研究所 北九州 自動車産業]

●文章中の①～⑬に、あてはまる語を上語群から選び書きなさい。ただし色のついた⑦～⑨は、選ばず書きなさい。

- ①[] ②[] ③[] ④[] ⑤[]
 ⑥[] ⑦[] ⑧[] ⑨[] ⑩[]
 ⑪[] ⑫[] ⑬[] ⑭[] ⑮[]
 ⑯[]

●下線部(a)について、臨海部に立地する理由を書きなさい。

[]

●下線部(b)について、交通の便のよいところを2つ書きなさい。またその場所がどのように有利かを書きなさい。

[/]

[]

●下線部(c)について、なぜ⑯が大都市周辺に立地されるのか、理由を書きなさい。

[]

●下線部(d)について、どのような方法の貿易ですか。書きなさい。

[中村学習塾 中村学習塾]

●下線部(e)について、進出先の1つにアジア州がある。そこに進出する利点を書きなさい。

[]

◆ 一問一答 ◆

第3次産業 第2次産業 第1次産業 稲作 果樹栽培 近郊農業 促成栽培 抑制栽培 施設園芸農業
畜産 食料自給率 排他的経済水域 養殖 栽培漁業 太平洋ベルト 自動車産業/電気機械工業 加工貿易
軽工業 重化学工業 産業の空洞化 商業 サービス業 海上輸送 航空輸送

◆ 基本問題 ◆

1

①京浜工業地帯 ②中京工業地帯 ③阪神工業地帯 ④北九州工業地帯

A 北関東工業地域 B 東海工業地域 C 北陸工業地域 D 瀬戸内工業地域 ア太平洋中村学習塾

2

①繊維原料 ②石油 ③機械類 ④繊維製品 ⑤鉄鋼 ⑥自動車

3

ア:タイ イ:韓国 ウ:アメリカ合衆国

①林業・農業・漁業 ②建設業・工業・鉱業 ③商業・サービス業・金融業

(工業とは、工場で製品をつくる業種、鉱業とは、鉱産資源から鉄などの金属などをつくる産業のこと)

4

●赤色の県:りんご 黄色の県:みかん ●近郊農業 ●促成栽培 ●抑制栽培 ●施設園芸農業

●米…北海道/秋田県/新潟県/福島県 畜産…北海道/鹿児島県 ぶどうやもも…山梨県/福島県

5

●遠洋漁業/排他的経済水域ができたから。(日本の漁船が他の国で魚をとることが出来なくなった)●イ(輸入の魚介類が急激に増加した)●養殖●栽培漁業●大陸棚, 暖流, 寒流, 潮境

6

●A 原油 B 石炭 C 機械類 D 自動車●成田国際空港/半導体(IC など)(重さの軽いコンポーネント部品などの IC が航空機でたくさん運ばれている)中村学習塾

◆ 練習問題 ◆

1

①稲作②工業化③軽工業④自動車⑤石油化学製品⑥重化学工業⑦第1次産業⑧第2次産業⑨第3次産業

⑩2/3⑪機械化⑫高い⑬高い⑭食料自給率

●海外からの輸入量が不安定になると, 国内の食料が確保できなくなる。

●高い収入が期待できる野菜や花の生産に力をいれる。

2

①果樹栽培②りんご③みかん④近郊農業⑤促成栽培⑥抑制栽培

●山梨県/長野県/福島県から2つ, ぶどう/もも/りんごから2つ

●大都市は人口が多いから新鮮な野菜の需要が高いこと。(大消費地が近いからすぐ新鮮な野菜をすぐ出荷できること。など)●出荷時期を早めたり遅めたりすることで, 高い値段で売ることができること。●A 北陸B 関東地方C 北海道(北陸は米の生産が多い, 関東地方は大都市周辺の近郊農業で野菜の生産が多い, 北海道は畜産が多い)

●農業人口が減少してきている。(高齢化, 後継者不足。など)中村学習塾

3

①安く②輸入③高齢化④洪水⑤二酸化炭素⑥養分⑦排他的経済水域

養殖/いけすを設けて魚や貝などを人工的に育て, 大きくなったら出荷する。 栽培漁業/人工的に育てた稚魚や稚貝を放流し, 沿岸の漁業資源を増やす。

4

①京浜②中京③阪神④北九州⑤原油⑥鉄鉱石⑦石油化学工業⑧金属工業⑨太平洋ベルト⑩電気機械工業⑪自動車産業⑫研究所⑬軽工業⑭重化学工業⑮産業の空洞化⑯先端技術

●原料をタンカーなどで海上輸送するから。●高速道路/空港 たくさんの部品を運んできて組み立てるから。(機械部品は陸上輸送や航空輸送が有利だから。など)●情報や人材が集まりやすいから。●原料を輸入して, 製品を輸出する方法。●賃金が安く, 労働者が多いから。

中村学習塾

中村学習塾

中村学習塾

中村学習塾

中村学習塾

中村学習塾